

# 地区座談会資料

【平成28年度】





## 私たち森林組合は、

地域の森林管理主体として、地域の森林を協同の力で育て守り続け、森林環境保全と林業発展を通じて、地球温暖化防止へ貢献するとともに、水源の保全、国土の安全、健全な森林環境と良質の木材を国民へ提供しながら、健康で安心、豊かな住生活を支えていくことを使命とします。

## 私たち森林組合の組合員・役職員は、

こうした使命を自覚し、協同組合運動の基本的な定義・価値・原則（自主・自立、参加、民主的運営、公正、連帯等）に基づき行動します。そして、地域・全国・世界の協同組合の仲間と連携し、平和とより民主的で公正な社会の実現に努めます。

このため、**私たち森林組合の組合員・役職員は**次のことを宣誓し、責任を持って行動します。

- 一、森林の恵みに感謝し、地域環境保全のため、豊かな森林を未来に引き継ごう。
- 一、森林を守り育て、林業と山村を活性化しよう。
- 一、J Forest 森林組合への積極的な参加によって、協同の力を発揮しよう。
- 一、自主・自立、民主的運営を基本に、開かれた組合経営を目指そう。
- 一、協同の理念と誇りある仕事を通じて、共に生きがいを追求しよう。

## 目次

Ⅰ かが森林組合の概要	1
Ⅱ 森林整備事業について	2
Ⅲ 境界事業について	5
Ⅳ 皆伐と再生林について	6
Ⅴ ニホンジカ被害防止対策推進事業について	9
Ⅵ 那谷工場について	10
Ⅶ 合併について	12
Ⅷ 地区座談会日程表	13
[付録] 管内マップ	

## 【 I 】 かが森林組合の概要

### 組合の沿革

平成10年	小松市森林組合が事業主体となり那谷工場を建設
平成12年4月	加賀市、山中町、小松市、辰口町の森林組合が合併し、『かが森林組合』発足
平成19年4月	白山森林組合と合併し、現在の管内となる
平成25年5月	有川組合長より田中組合長に交代
平成26年2月	石川県、コマツ、県森連による「林業に関する包括連携協定」締結
平成26年	職員研修により県内外各地視察
平成27年2月	チップ工場稼働
平成28年1月	チップ原木貯木場完成

### 組合の概要 (平成28年3月末現在)

【石川県木材業者登録】石木振協第1232号

組合名	かが森林組合
代表者	代表理事組合長 田中 隆平
設立年月日	平成12年4月3日
出資金	274,658,500円
従業員数	36名(常用職員・作業員含む)
管内森林面積	151,615 ha
民有林面積	86,185 ha
組合員数	6,531名
売上高	791,316千円
理事・監事数	理事19名、監事5名

(各支所毎)

【内訳】	本所・小松	加賀・山中	辰口	白山	那谷
出資金(千円)	107,663	56,624	8,735	101,637	—
従業員数(人)	13	5		5	13
民有林面積(ha)	21,299	19,796	3,561	41,529	—
組合員数(人)	2,134	1,579	602	2,216	—

### 経営理念

私たちがかが森林組合は、地域の森林を管理するプロ集団として

- 一、組合員の資産価値の向上を実現します。
- 一、お客様に良質な木材を供給します。
- 一、従業員の生活向上及び人間的成長を目指します。
- 一、組合組織の永続発展を追求します。
- 一、地域社会への貢献と環境保全に寄与します。



# 【Ⅱ】 森林整備事業について

## ■ 平成28年度実績(見込み)と平成29年度計画 集団間伐・広葉樹整備・皆伐

経営計画 団地名	町名	森林整備 事業	事業量[ha]		平成28年度				29年度
			H28(実績)	H29(計画)	4月	7月	10月	1月	4月(計画)
小 松 市	丸山団地	丸山町(水上谷)	集団間伐	5.49					
	丸山2団地	丸山町	集団間伐	5.70					
	西尾1団地	池城町	集団間伐		5.00				
		松岡町	集団間伐		5.00				
		観音下町	集団間伐	5.28					
	西尾3団地	西俣町(熊谷)	集団間伐	6.32	5.00				
	その他	布橋町	皆伐	2.00					
		沢町	皆伐	1.00					
		池城町	皆伐	0.60					
	金平団地	金平町	集団間伐		5.00				
	大野団地	大野町	集団間伐		3.00				
	五国寺団地	五国寺町	集団間伐	4.92					
	粟津1団地	小山田・津波倉町	集団間伐		3.00				
	粟津2団地	日用町	集団間伐	5.77					
		牧口町	集団間伐		3.00				
	粟津3団地	馬場町	集団間伐		9.00				
	東部2団地	中海町	集団間伐		5.00				
	東部1団地	立明寺町	集団間伐		1.00				
	その他	遊泉寺町(シラコ谷)	皆伐	1.00					
		遊泉寺町(金山)	皆伐	1.87					
	計画中	大杉上町	集団間伐		5.00				
	計画中	大杉本町	集団間伐	12.14	15.00				
	大杉中団地	大杉中町	集団間伐		5.00				
	下大杉団地	下大杉町	集団間伐	6.62					
	打木団地	打木・瀬領町	集団間伐		4.00				
	その他	瀬領町	皆伐	0.50					
波佐谷団地	波佐谷町	集団間伐		4.00					
合 計				59.21	77.00				
能 美 市	和佐谷団地	和佐谷町	集団間伐		5.00				
	東部団地	岩本町(サギ谷)	集団間伐	5.00					
		灯台笹町(新保山)	集団間伐		10.00				
		大口町(大谷)	集団間伐	5.50					
		大口町(えんど)	集団間伐		5.00				
		長滝町(西谷)	集団間伐	4.04					
	金剛寺外団地	坪野町	集団間伐		3.00				
		金剛寺町(杉谷)	集団間伐		2.00				
	仏大寺団地	寺島町(カンジン谷)	集団間伐	2.85					
		仏大寺町(かやお谷)	広葉樹整備	5.01					
合 計				22.40	25.00				



経営計画 団地名	町名	森林整備 事業	事業量[ha]		平成28年度					29年度 (計画)	
			H28(実績)	H29(計画)	4月	7月	10月	1月	4月		
加賀市	熊坂団地	熊坂町	集団間伐	10.00							
	三木団地	三木町	集団間伐	4.70							
		三木町	広葉樹整備	1.53							
		奥谷町	集団間伐	1.30							
		奥谷町	集団間伐	7.00							
	曾宇団地	百々町	集団間伐	2.07	2.79						
		百々町	広葉樹整備	1.27	1.75						
		曾宇町	集団間伐	6.14							
		曾宇町	集団間伐		10.00						
	塔尾柏野団地	塔尾町	集団間伐	7.00							
		柏野町	集団間伐	7.55							
	桂谷団地	桂谷町	集団間伐		18.88						
	河南団地	河南町	集団間伐	5.00							
	山中河南団地	長谷田・中田町	集団間伐	12.78							
		長谷田町	広葉樹整備	0.52							
		上原町	集団間伐		8.00						
	その他	菅谷町	皆伐		1.00						
	枯淵団地	枯淵町	集団間伐	11.00							
	坂下団地	坂下町	集団間伐		10.00						
	九谷団地	九谷町	集団間伐		5.00						
	四十九院団地	四十九院町	集団間伐	7.28							
		四十九院町	集団間伐		10.00						
	東谷団地	荒谷町	集団間伐		8.00						
今立団地	今立町	皆伐		10.39							
杉水団地	杉水町	集団間伐	8.27								
	杉水町	集団間伐		3.00							
合 計			70.18	112.04							
白山市	久保団地	河内町久保	クマ剥予防	12.00							
		河内町久保	集団間伐		2.00						
	出合団地	上出合町	広葉樹整備	5.39							
		上出合町	集団間伐		1.00						
		上出合町	広葉樹整備		5.00						
	別宮出団地	別宮出町	集団間伐		2.00						
		別宮出町	広葉樹整備		4.00						
	東二口団地	東二口	集団間伐	7.79							
		東二口	集団間伐		5.00						
	釜谷団地	釜谷	集団間伐	7.67							
		釜谷	集団間伐		5.00						
	鴉ヶ谷団地	鴉ヶ谷	集団間伐		10.00						
	合 計			32.85	34.00						
管内全体計			184.64	248.04							



■平成28年度実績(見込み)と平成29年度計画 環境基金 強度間伐・竹林・緩衝帯

経営計画 団地名	森林整備 事業	事業量[ha]		
		H28(実績)	H29(計画)	
小松市	池城町	強度間伐	0.79	0.50
	松岡町	強度間伐	0.32	
	大野町	強度間伐		0.50
	正蓮寺町	緩衝帯	1.70	1.00
	津波倉町	強度間伐	0.42	
	井口町	強度間伐	0.23	
	白山田町	強度間伐	1.50	
	馬場町	強度間伐	1.60	
	粟津町	強度間伐	1.03	0.99
	滝ヶ原町	強度間伐	0.77	
	那谷町	緩衝帯	0.30	未定
	原町	強度間伐	0.91	
	遊泉寺町	強度間伐	0.84	
	上り江町	強度間伐	0.76	
蓮代寺町	緩衝帯	0.80		
合計		11.97	2.99	
能美市	和佐谷町	強度間伐	2.00	
	岩本町	竹林整備	0.49	
	灯台笹町	竹林整備	2.00	
	灯台笹町	竹林整備		2.00
	仏大寺町	強度間伐	0.48	
合計		4.97	2.00	

経営計画 団地名	森林整備 事業	事業量[ha]		
		H28(実績)	H29(計画)	
加賀市	熊坂町	強度間伐	0.80	
	熊坂町	強度間伐	2.30	
	奥谷町	強度間伐	0.61	
	直下町	緩衝帯		1.60
	柏野町	強度間伐	0.77	
	柏野町	竹林整備	0.77	
	宇谷町	緩衝帯		1.60
	黒瀬町	緩衝帯	1.20	
	小杉町	強度間伐		3.00
	四十九院町	強度間伐		0.50
合計		6.45	6.70	
白山市	日詰町	竹林整備		0.50
	月橋町	竹林整備		0.50
	河内町内尾	強度間伐	1.59	
	渡津町	強度間伐		5.00
	合計		1.59	6.00
管内全体		24.98	17.69	



山地災害防止・水源涵養機能  
森林における放置竹林の除去



手入れ不足人工林の強度間伐の実施

強度間伐ならびに竹林整備につきまし  
ても、3期(5ヶ年)継続となりました。

■いしかわ森林環境基金事業(第3期 H29~H33年度)について

野生獣の出没を抑制するための緩衝帯整備が新たに追加されます。(各市町が事業主体となります。)

2期試験的に導入  
緩衝帯整備  
(身近な森整備事業)

石川県全体における3期  
(5ヶ年)での緩衝帯整備  
計画 300ha(延長1.5  
km・6ha×50地区)



## 【Ⅲ】境界事業について

### ■ 境界管理事業実績 (平成21年度～平成28年度)

単位: ha

支所	小松	辰口	加賀・山中	白山	計
累計面積	2,449.46	495.21	1,150.47	238.67	4,333.81

### ■ 平成28年度実績

	団地名	面積[ha]
小松市	丸山町(水上谷)	5
	沢町(南谷)	29
	五国寺町(丸尾)	25
	菩提町(白土跡)	16
	大杉上町(二又)	21
	大杉本町(鈴ヶ岳線)	50
	下大杉町(茗荷谷)	12
	波佐谷町(長谷境)	16
能美市	灯台笹町(新保山)	24
	大口町(大谷)	19
	長滝町(長寺線)	17
	寺島町(トンネル横)	11
加賀市	曾宇町(曾宇線奥)	39
	塔尾町(突谷線)	27
	柏野町(いやん谷)	28
	桂谷町(苔谷)	24
	長谷田・中田町	45
	枯淵町	4
	四十九院町(小熊谷)	16
	杉水町	4
白山市	鴉ヶ谷	32
合計	464	

### ■ 平成29年度計画

	団地名	面積[ha]		団地名	面積[ha]
小松市	池城町(主谷)	10	加賀市	熊坂町	10
	松岡町(在所裏)	20		奥谷町	10
	西俣町	30		曾宇町	15
	金平町	20		河南町	10
	大野町	20		上原町	10
	小山田・津波倉	10		栢野町	10
	牧口町(専用道周辺)	10		下谷町	10
	馬場町(大谷)	30		枯淵町	10
	滝ヶ原町(西谷)	50		坂下町	10
	菩提町	30		九谷町	10
	中海町(地獄谷)	15		四十九院町	20
能美市	遊泉寺町	20	荒谷町	10	
	大杉上町	20	今立町	10	
	大杉中町	15	杉水町	5	
	和佐谷町	10	白山市	河内町久保	15
	岩本町(サギ谷)	10	釜谷	35	
長滝町(西谷)	10	合計	550		
坪野町	10				
金剛寺町(杉谷)	10				

## 来年度より一部制度が変更されます

今まではかが森林組合全体で実施面積(550ha程度)が決められていましたが、来年度は各市ごとに実施面積が決められる予定です。今後多くの面積を実施していきますので、ご要望のあります町内は組合までどんどん希望をお知らせ下さい。

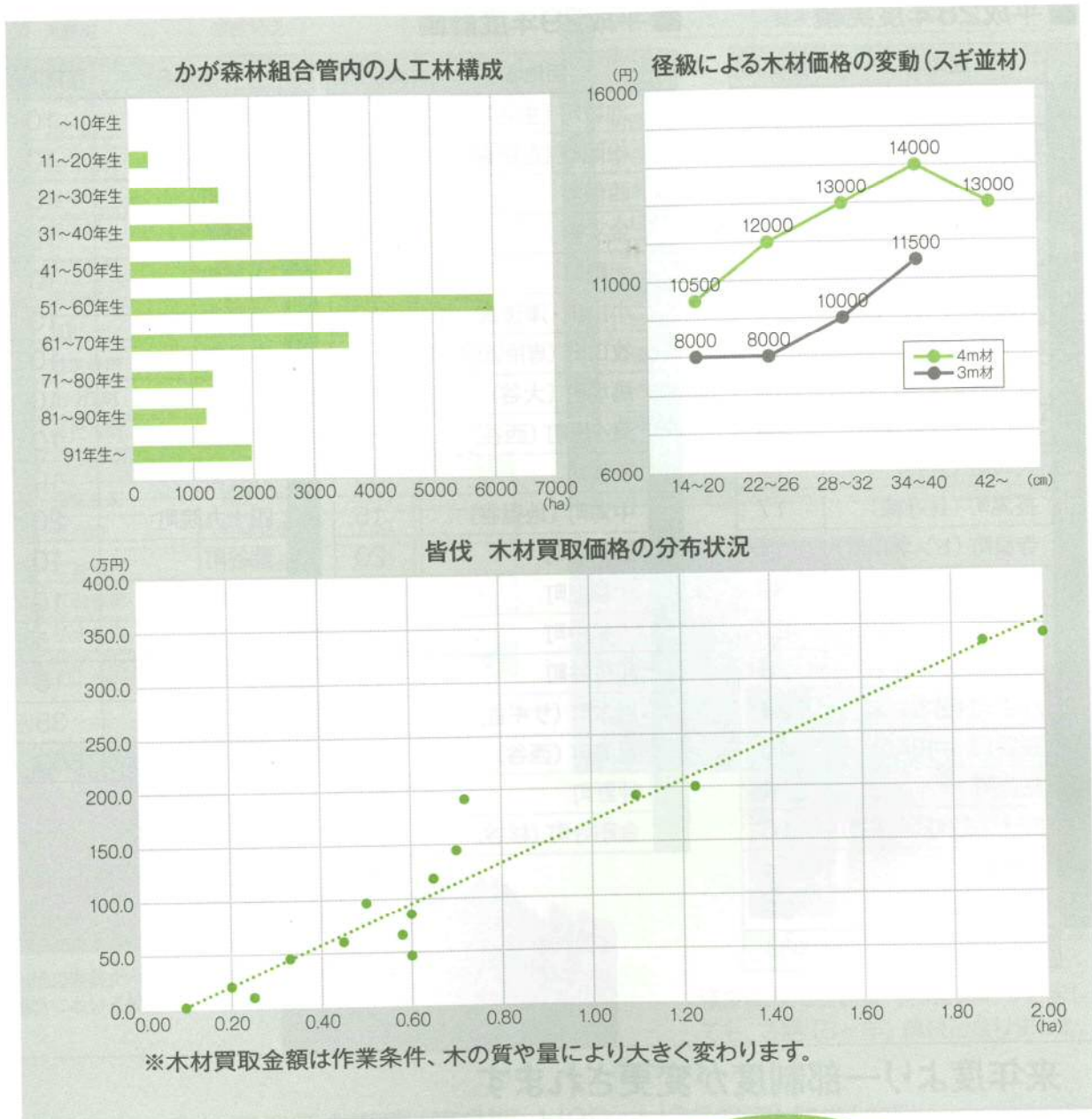
境界明確化事業は時間との勝負です！  
大切な山林を次世代に伝えていきましょう！





## 【Ⅳ】皆伐と再造林について

木にも寿命があり、いつかは伐採しなければなりません。現在、かが森林組合管内の森林は年々高齢級の人工林が増え、健全な森林構成とは言えず、今がこれからの林業の過渡期にさしかかっていると思われます。その為にも今後は、山林でも農地(田・畑)と同じように定期的に収穫し、安定した収益を所有者に還元することが必要となり、森林を更新、再造林し、循環型林業に移行することが非常に重要になります。



平成28年度皆伐実績 4.15 ha

平成29年度皆伐計画 8.37 ha

皆伐の問い合わせも  
増えてきました。  
お気軽にお問い合わせ  
下さい。



組合員の皆様も一度ご検討してみてもはいかがでしょうか!!



## 皆伐事業への取り組み

1. 皆伐作業時にできる限り機械地拵えを実施 → 再造林の手間を削減

皆伐作業前



皆伐完了



2. 高性能林業機械の導入 → 生産性の向上



3. 森林作業道(集材路)、作業道、林業専用道、林道に隣接しているとコストの削減につながります。  
→ 作業効率の向上

集材路の開設



林道、道路との隣接



4. 個人ごとの皆伐から集団での皆伐の実施 → 団地化による経費の削減・作業効率の向上



## 再造林に向けて

### 1. 保育作業費シミュレーション (ha当たりの費用)

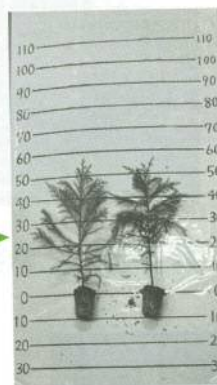
作業種	回数	負担金(円)	備考
植付	1	50,200	1500本/ha、苗木含む、伐採時にできる限り機械地拵えを実施
下刈	3	139,400	
雪起し(1齢級)	2	67,400	倒伏率60%、標準的麻縄数量含む。
雪起し(2齢級)	1	79,700	倒伏率60%、標準的麻縄数量含む。
合計		336,700	

- ※作業費、造林補助金はH27年度の基準で試算しています。
- ※雪起し、下刈は現地状況に合わせて回数が変わります。
- ※雪起しは倒伏率、麻縄の数量により負担金が変わります。
- ※植付はある程度、機械地拵えが完了しているものとしています。

### 2. コンテナ苗 (活着が通常より良好な為、成長が安定している)



コンテナ苗植付状況



コンテナ苗



従来の裸苗

※現在、コンテナ苗は数量が不足しています。

### 森林組合に、皆様の所有林管理をお任せいただけませんか。

組合では、長期委託管理事業により、所有林の見回りや、維持管理を行っています。また、28年度は、組合員さんの所有林を所有権ごと引き受けることも行いました。今後は、山を売りたい人と、伐採して木材を使いたい人、山を買いたい人との間に入り、有効活用されるよう、お手伝いしていきたいと考えています。

維持管理して  
いけない...



賃貸・売買

斡旋

森林組合



山が欲しい  
けどなぁ...



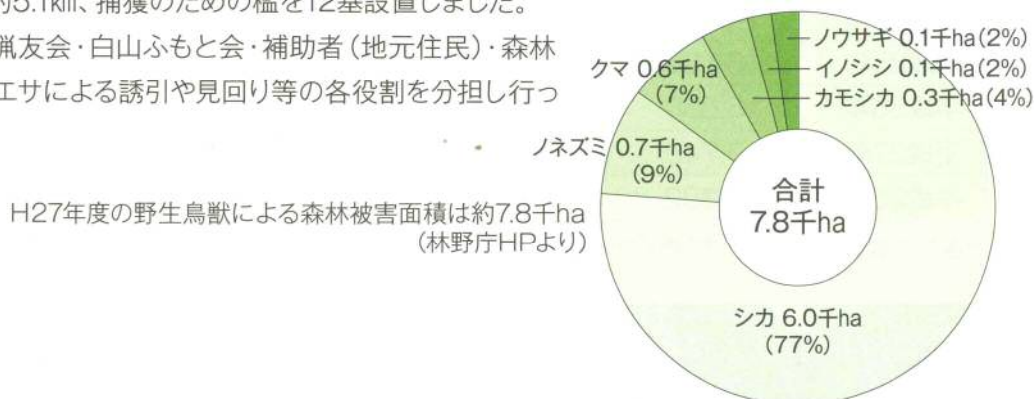
## 【V】ニホンジカ被害防止対策推進事業について

近年、県内の福井県境付近の森林を中心にニホンジカの角研ぎ被害が発生しています。シカの角研ぎは、地面から約2mの高さまでの樹皮を剥ぎます。一度剥皮被害を受けた樹木は元に戻らず、剥皮部分から雨水等が侵入して腐食し、価値の高い1番玉が使えなくなります。そこで、シカの侵入・定着による森林被害拡大防止を図るため、加賀市イノシシ被害対策協議会にシカ部会を新設し、事務局をかが森林組合（加賀支所）に置き捕獲業務を開始し、県境に隣接する3町内でシカ誘導柵を約5.1km、捕獲のための檻を12基設置しました。

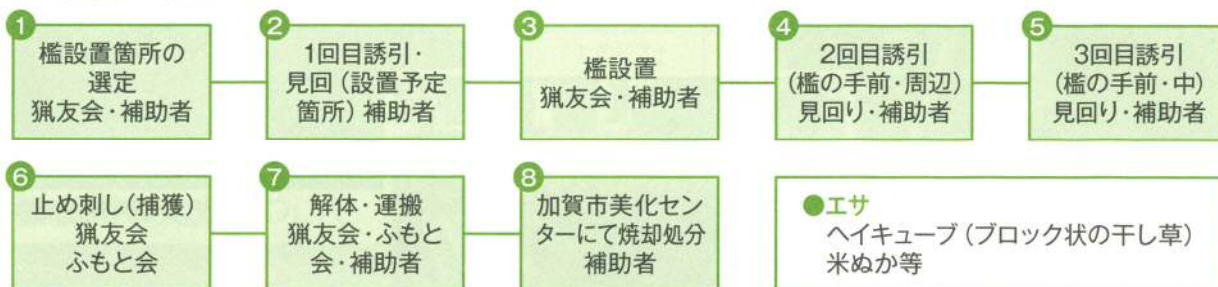
捕獲業務は主に猟友会・白山ふもと会・補助者（地元住民）・森林組合等で約30名でエサによる誘引や見回り等の各役割を分担し行っています。



ニホンジカによる剥皮被害を受けたヒノキ

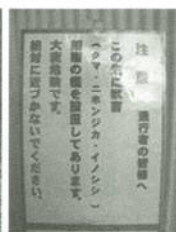


### ■ 業務の流れ



### ■ 捕獲動物

- ニホンジカ、イノシシ、ツキノワグマ、タヌキ等の足跡や姿が定点観測カメラで撮影されています。
- 12月末現在でイノシシを19頭捕獲しました。（残念ながらニホンジカは警戒心が強く、檻に近づいてきませんが中に入りません）



**【注意】**  
檻には決して近づいたり触れたりしないで下さい。

檻は、柵の切れ目や終点付近に設置  
檻のサイズはW:1.0m、D:2.0m、H:1.5mとイノシシ檻より50cmほど高くなっている。



捕獲した大型のイノシシ



# 【VI】 那谷工場について

## ■ 入荷量と市売りの推移

年次	種類	入荷量 (m³)	市売り (m³)	平均単価 (円)
平成19年		15,016	7,471	14,473
平成20年		17,052	8,834	12,856
平成21年		22,670	6,994	12,175
平成22年		16,640	6,831	13,118
平成23年		14,183	6,882	13,960
平成24年		14,723	6,359	12,480
平成25年		16,106	4,168	13,550
平成26年		18,630	3,635	14,618
平成27年		17,745	2,850	13,319
平成28年		20,382	3,901	12,426

※各年の取扱数量は1月～12月までの合計です。

## ■ 主要製品生産量

製品名	数量	生産量 (m³)
柱材		1,032
間柱材		483
ラミナ材		184
角類		354
下地類		142
円柱類		245
計		2,440

※平成28年12月現在



製材加工



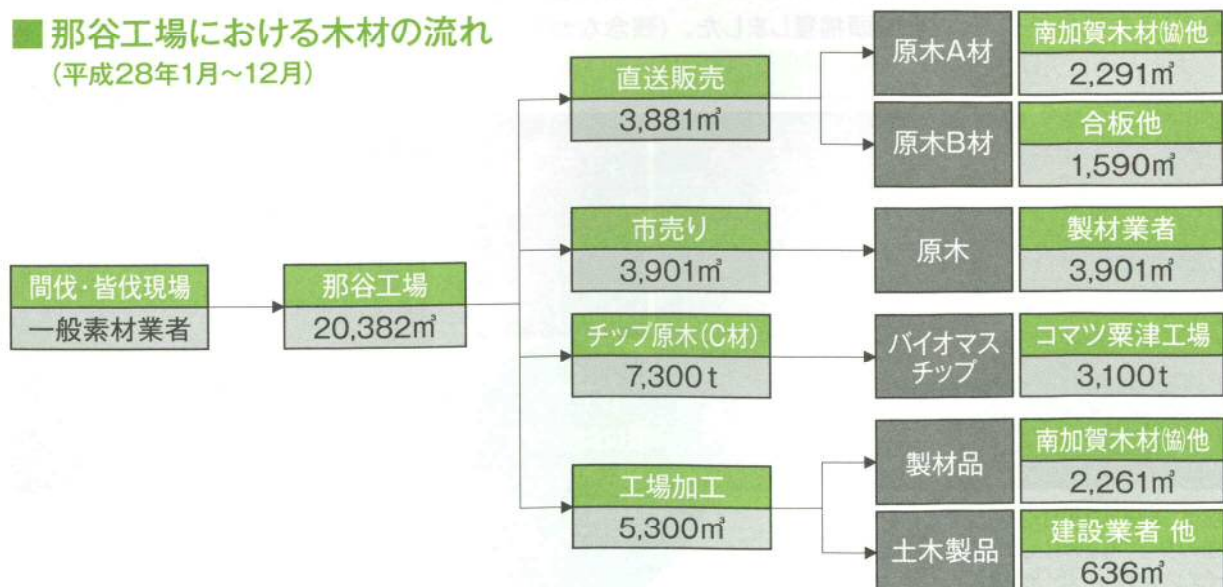
円柱加工



平成28年12月納市風景

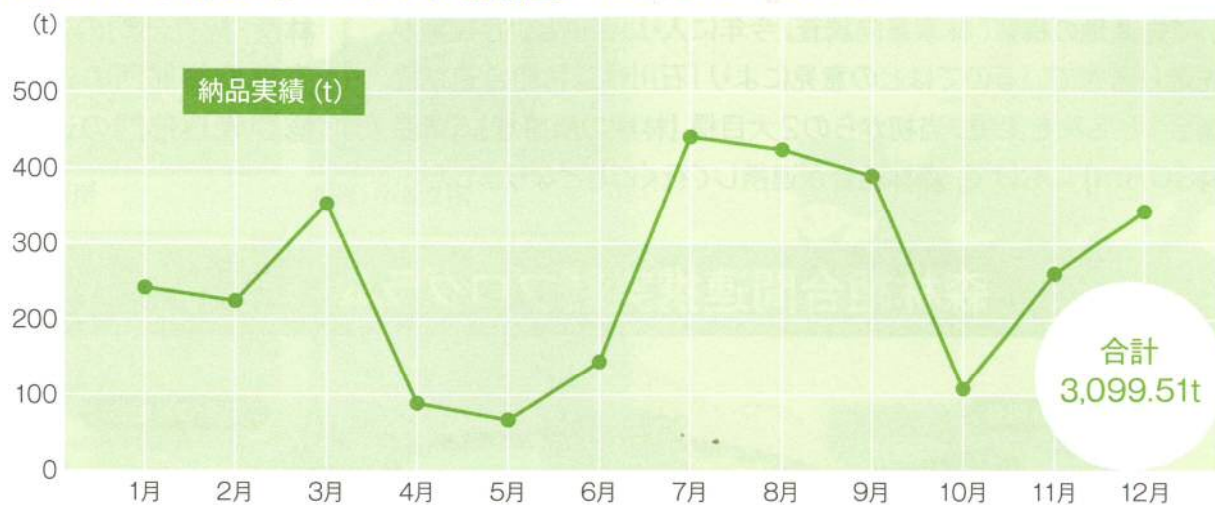
## ■ 那谷工場における木材の流れ

(平成28年1月～12月)





## ■ コマツ栗津工場へのチップ納品量 (平成28年1月~12月実績)



※上記実績は水分率30%換算値 ※生木 (水分率60%) で換算すると、計5,424.143t相当

## ■ チップ原木入荷量 (各年1月~12月実績)

年次	管内	小松市	能美市	加賀市	白山市	その他	計
平成26年		1,848t	125t	1,908t	943t	129t	4,953t
平成27年		3,635t	121t	1,057t	910t	1,076t	6,799t
平成28年		3,021t	314t	1,787t	263t	1,915t	7,300t

## ■ 薪用の丸太について



薪用の丸太が欲しいというお問い合わせをいただいております。

コナラ、クヌギ、ケヤキ…etc.  
長さ/短尺~1.5m程度  
径級/10~35cm程度

現在、販売に向けて検討中です

どんな樹木でも乾燥させることで煤(スス)の発生は改善します。

### 広葉樹

薪として最適。組織が密な状態で比重が高いため、火持ちがよく暖める力が高いのが特徴。

### 針葉樹

広葉樹に比べ密度が低いため、薪割りがしやすい。着火性が高いので焚き付け用に向いている。



## 【Ⅶ】 合併について

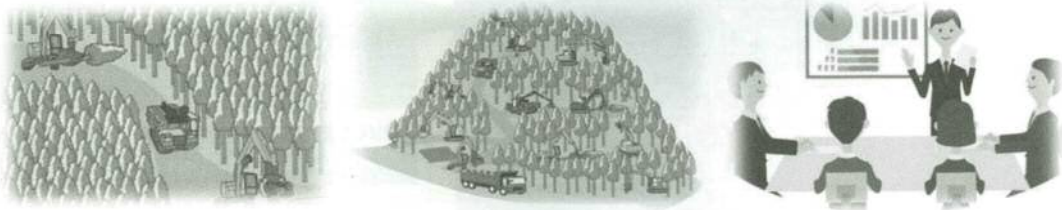
昨年度、県下1組合に向けて合併研究会が発足。作業部会において先進地の視察、林家意向調査。今年に入り、合併という言葉が先走り過ぎているのではとの意見により「石川県森林組合連携協議会」と名称を変更。当初からの2大目標【林家の所得増】【県産材30万m<sup>3</sup>】にむけて、森林組合が連携して行くこととなりました。

林産・販売部門の連携  
森林整備部門の連携  
総合管理部門の連携

### 森林組合間連携実践プログラム 仮称



### 森林組合間連携実践プログラム工程表



【組合員の林業所得拡大】  
【県産材生産力の向上】



## 【Ⅷ】 地区座談会日程表

管内	地区名	開催日時		会場
小松市	大杉谷地区	2月18日(土)	10時00分	瀬領町町民センター
	那谷地区	2月18日(土)	13時30分	滝ヶ原町公民館
	金野地区	2月19日(日)	10時00分	金野町公民館
	粟津地区	2月19日(日)	13時30分	井口町公民館
	西尾新丸地区	2月25日(土)	10時00分	布橋町公民館
	東部地区	2月25日(土)	13時30分	中海町公民館
能美市	東部地区	2月26日(日)	10時00分	石川ハイテク交流センター
	南部地区	2月26日(日)	13時30分	国造コミュニティーセンター
加賀市	三木地区	3月4日(土)	10時00分	熊坂町民会館
	三谷・河南地区	3月4日(土)	13時30分	三谷地区会館
	河南・温泉・西谷地区	3月5日(日)	10時00分	河南地区会館
	東谷・東谷口地区	3月5日(日)	13時30分	四十九院町会館
白山市	白峰地区	3月11日(土)	10時00分	白峰地域交流センター
	吉野谷・尾口地区	3月11日(土)	13時30分	かが森林組合 白山支所
	鳥越・河内地区	3月12日(日)	10時00分	かが森林組合 白山支所
	鶴来地区	3月12日(日)	13時30分	鶴来公民館(旧白山市鶴来支所1階)



付録 管内マップ



辰口出張所



本所・小松支所



白山支所



那谷工場

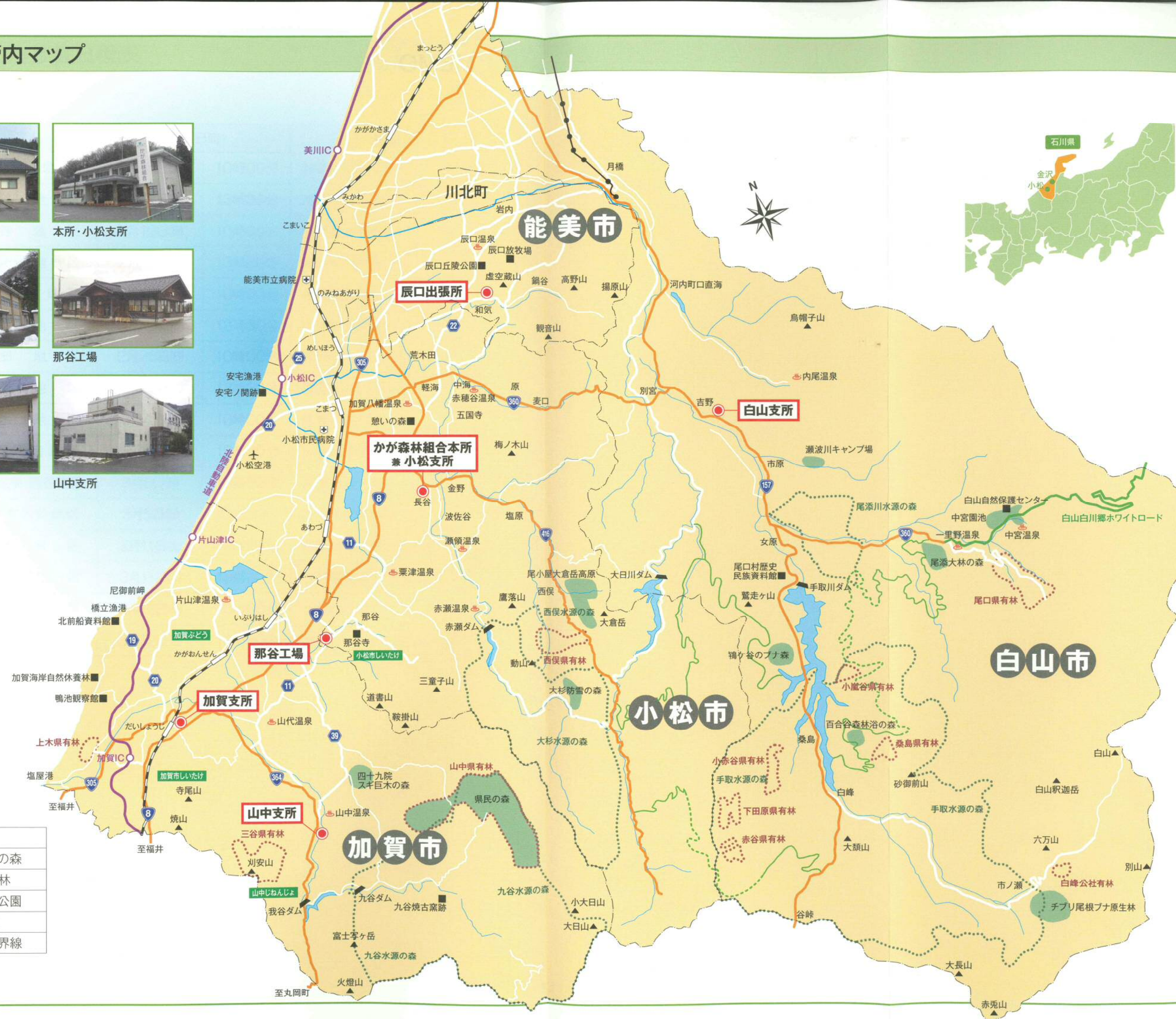


加賀支所



山中支所

凡例	
	水源の森
	県有林
	森林公園
	林道
	市境界線



門の連携  
門の連携  
門の連携

合

合

の  
る

